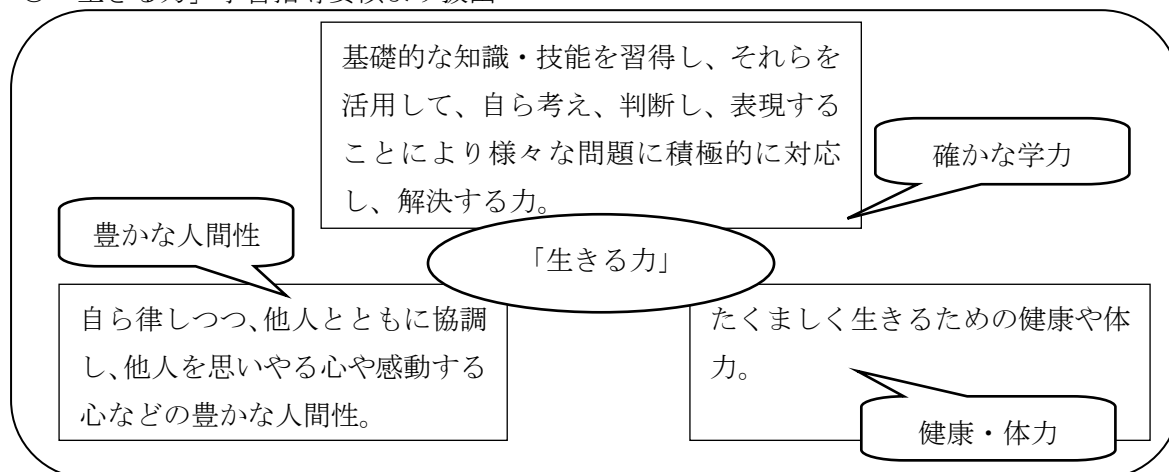


自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、よりよく問題を解決する

中田昂樹

○「生きる力」学習指導要領より抜出



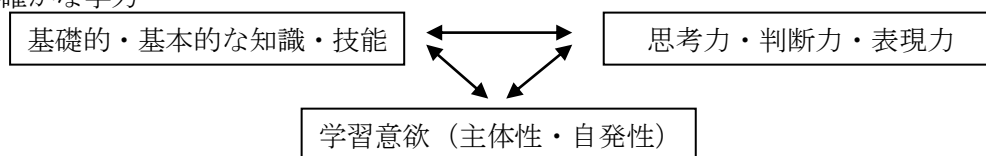
○わかったこと：「生きる力」は、大まかに確かな学力、豊かな人間性、健康・体力からなる。つまり、三位一体である。

- キリスト教で、父（神）と子（キリスト）と聖霊は、一つの神が三つの姿となって現れたものであるという考え方。転じて、三つのものが、一つのものの三つの側面であること。三つの別々のものが緊密に結びつくこと。また、三者が心を合わせて一つになること。

○授業の中でつけさせるべき力：自ら課題を見つけ、自ら学び、自ら考え、よりよく問題を解決する力

○なぜか？：以前の日本（特に明治時代の文明開化）は欧米の先進国のまねをしていけば、よりよい社会にしていくことができた。しかし、現在の日本は先進国のひとつである。今まではついていっただけでよかったが、今からは世界の先頭に立って引っ張っていかなくてはならないからだ。

○確かな学力



=自ら学び、自ら考えて行動できる力

- ・基礎的・基本的な知識・技能
 - ・思考力・判断力・表現力
 - ・学習意欲（主体性・自発性）
- 三位一体的に育成

参考文献：小学校学習指導要領解説 総則編、〔平成 20 年学習指導要領対応新しい教育課程と学校づくり〕 第 2 巻 確かな学力の育成、goo 辞典